

令和 4年 3月 2日

国土交通省中部地方整備局

名古屋国道事務所

生活道路の安全性向上にむけて

自治体職員向けの「ハンプ走行体験会」を開催

1. 概 要

名古屋国道事務所では、生活道路の交通安全対策への技術的支援を推進しています。

交通安全対策の手法として「ハンプ」は速度抑制の効果を発現するための有力な物理的デバイスです。

この度、自治体職員を対象に、ハンプの効果を周知するとともに走行性や騒音などの状況を車両で走行体験する「ハンプ走行体験会」を2回開催しますのでお知らせします。

2. 日 時：(刈谷会場) 令和4年3月 9日(水) 14:00~16:00(小雨決行)

(弥富会場) 令和4年3月10日(木) 14:00~16:00(小雨決行)

3. 場 所：(刈谷会場) 境川浄化センター(愛知県刈谷市衣崎町2丁目20番地)

(弥富会場) 日光川下流浄化センター(愛知県弥富市上野町2-28)

4. 対 象：愛知県内の自治体職員等

5. 配付資料：(資料1) ハンプ走行体験会 概要

(資料2) 令和2年度ハンプ走行体験会 アンケート結果

(別紙) 取材登録書

配 布 先		
中部地方整備局記者クラブ		
問い合わせ先		
国土交通省中部地方整備局		
名古屋国道事務所 副 所 長	ぼてい まさと 保庭 正人	TEL:052-853-7320
事業対策官	いわた しげひと 岩田 成人	mail: cbr-na-kouta@mlit.go.jp

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

○中部地方整備局では、生活道路の安全性向上のため、地方公共団体への技術的支援の一環として可搬型ハンプの貸し出しを促進しています。
 ○今回、境川浄化センターにおいて、実際に自動車でハンプ上を走行するハンプ走行体験会を開催します。

▼会場位置図



▼開催日時

令和4年3月9日（水）14：00～16：00
 （小雨決行）

予備日：令和4年3月16日（水）時間は上記と同じ

※14：00までに別添の集合場所にお集まり下さい

▼開催場所

境川浄化センター 場内道路
 （愛知県刈谷市衣崎町2丁目20番地）

▼実施内容

項目	内容	参加者
ハンプ走行体験会	中部地方整備局にて保有している可搬型ハンプを使用し、実際に自動車でハンプ上を走行することにより、その有用性を参加者に確認頂く。	愛知県内の自治体職員等 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

刈谷会場 ハンプ走行体験会 走行コースの配置図

○走行コースは、境川浄化センター 場内道路に配置します。



弥富会場 ハンプ走行体験会 概要

- 中部地方整備局では、生活道路の安全性向上のため、地方公共団体への技術的支援の一環として可搬型ハンプの貸し出しを促進しています。
- 今回、日光川下流浄化センターにおいて、実際に自動車でハンプ上を走行するハンプ走行体験会を開催します。

▼会場位置図



<出典>NTTインフラネット

▼開催日時

令和4年3月10日(木) 14:00~16:00
(小雨決行)

予備日: 令和4年3月17日(木) 時間は上記と同じ

※14:00までに別添の集合場所にお集まりください

▼開催場所

日光川下流浄化センター 場内道路
(愛知県弥富市上野町2-28)

▼実施内容

項目	内容	参加者
ハンプ走行体験会	中部地方整備局にて保有している可搬型ハンプを使用し、実際に自動車でハンプ上を走行することにより、その有用性を参加者に確認頂く。	愛知県内の自治体職員等 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

弥富会場 ハンプ走行体験会 走行コースの配置図

○走行コースは、日光川下流浄化センター 場内道路に配置します。

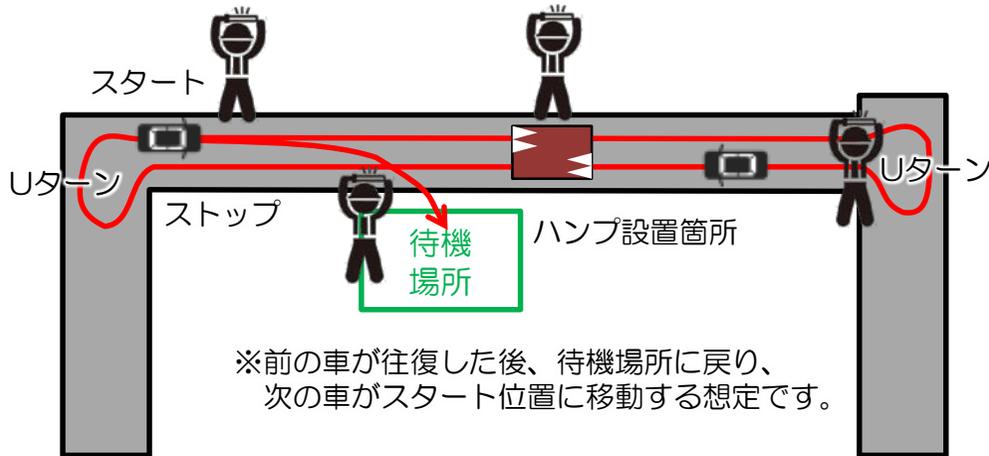


ハンブ走行体験会 体験内容

○ハンブ走行体験会では、速度の違いによる3パターンの走行シナリオを用意し、実際に自動車でハンブ上を走行することで、ハンブによる騒音・振動・不快感・減速効果などを確認いただきます。

○ハンブの設置は、自動車の速度を十分に減速させ、生活道路において歩行者と自転車の安全な通行を確保することを目的としています。

▼走行コースイメージ



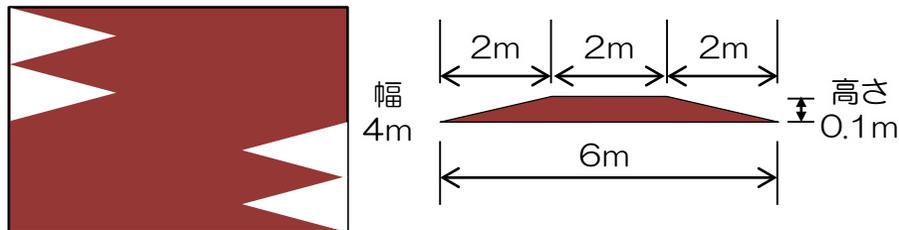
▼走行シナリオ

走行シナリオ
走行速度40km/hで走行
走行速度30km/hで走行
走行速度20km/hで走行

※走行速度は現地状況を見て変更あり

▼ハンブ概要

長さ 6m



▼可搬型ハンブ設置イメージ



豊田市和会地区における設置事例

- 自治体職員向けに実施した今年度の「ハンパ実走体験会（計4回分）」のアンケートをとりまとめました。
- 「実際に体験することで効果を実感できた」、「ハンパの導入検討を進めたい」等、対策実現に向けて前向きな意見を聞くことができました。

◇日程、開催会場

日程	会場
令和2年11月24日（火）	豊橋総合スポーツ公園
令和2年12月 8日（火）	東郷町民会館
令和3年 1月27日（水）	境川浄化センター
令和3年 2月10日（水）	日光川下流浄化センター

◇回答者

● 愛知県内※の自治体職員（23市町等 105名）

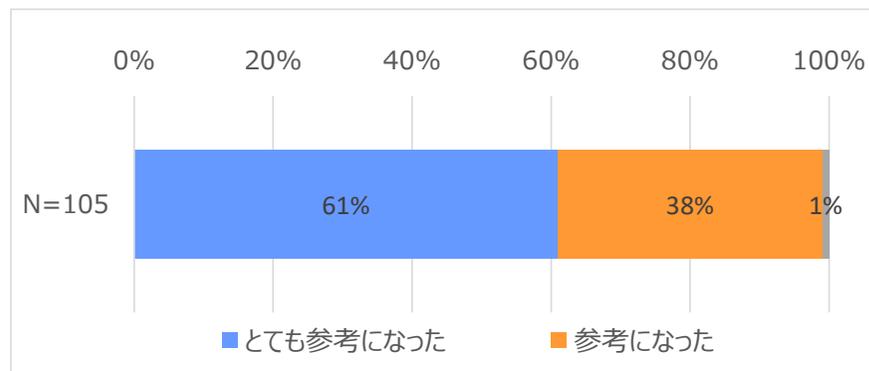
※蒲都市、田原市、豊橋市、豊川市、豊明市、春日井市、みよし市、日進市、刈谷市、長久手市、東郷町、西尾市、常滑市、大府市、知立市、阿久比町、尾張旭市、東浦町、岩倉市、知多市、岡崎市、弥富市、愛知県、（公財）愛知水と緑の公社

◇体験会の様子



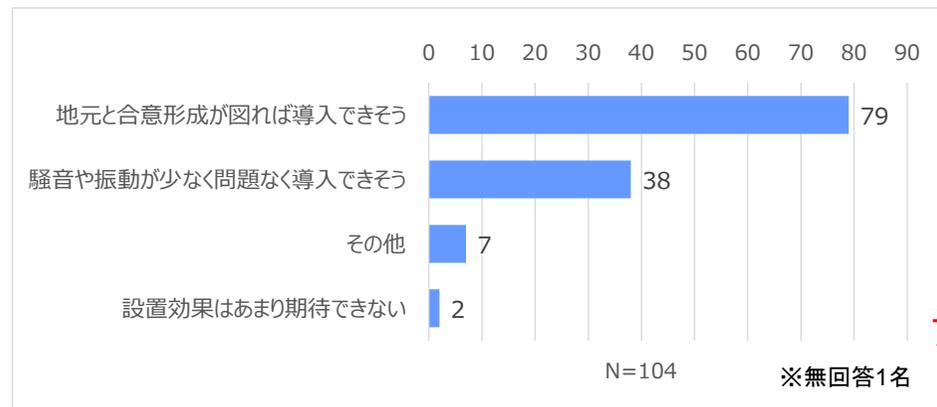
○ハンパ実走体験会について

⇒「参考になった」と回答した人がほとんどであった。



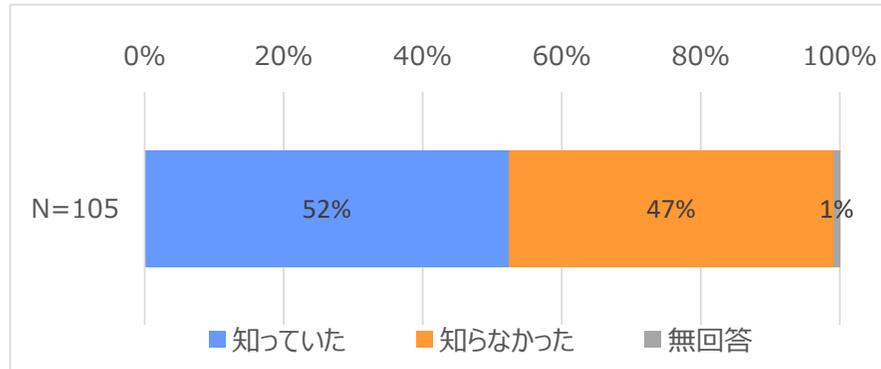
○（参考になったと回答した人へ）どう感じたか

⇒「地元と合意形成を図れば導入できそう」という意見が多い。



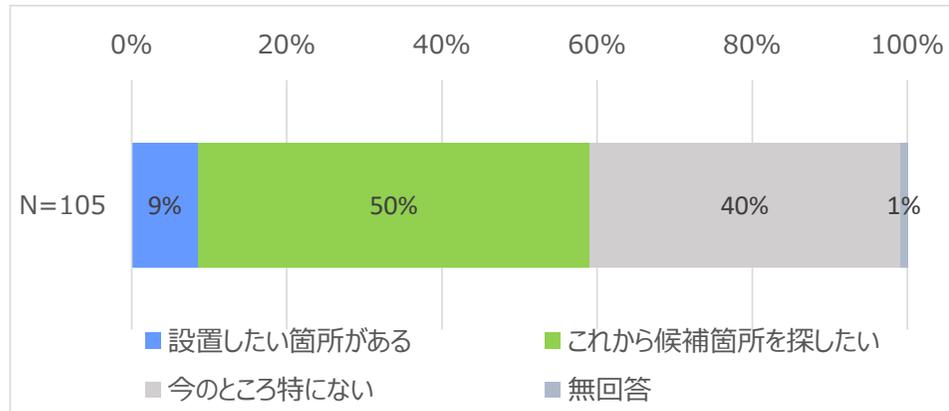
○可搬型ハンプの貸し出しについて

⇒**知っていたのは半数程度。**



○可搬型ハンプの借用意向について

⇒**「設置したい箇所がある」「これから候補箇所を探したい」の合計で6割を占める。**



○感想、意見等（一部抜粋）

- 見た目以上になめらかで振動も少なかった。
- 簡単に設置できる点良かった。
- 生活道路のスピードを抑制する区域があり、ぜひ社会実験を含めて検討したい。
- 想定以上に音もなく、車で走行した際には、スピードが出ていると運転手に不快感があるので、非常に効果的だと思います。
- 実際にハンプを体験できて有意義であった。交差点でのハンプ導入検討を進めており、今後の業務に生かしていきたい。
- 予想以上に振動や騒音が少ないと感じた。とても貴重な体験をありがとうございました。
- 実際に体験することによって効果を実感できた。
- 地元との合意形成を図る時に体験会があるとよいのではないかと。
- 思っていたよりも騒音、振動がなく設置ハードルが下がりました。
- 自分の目で見て確認でき、大変よい機会となりました。
- 豊明市の事例のように住民地区への周知を実施できる機会があると良いと感じました。
- 地元住民への設置説明の際、本日の体験はとても貴重であり有意義であった。

ハンプ走行体験会 取材登録書

「ハンプ走行体験会」について、現地取材をご希望の報道機関におかれましては、事前に登録をお願い致します。

取材登録期限：(刈谷会場) 3月4日(金) 12:00 まで

(弥富会場) 3月4日(金) 12:00 まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

ご氏名 _____

ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

3. 取材希望会場 刈谷会場 ・ 弥富会場 ※希望する会場を「○」で囲んでください。

4. 送信先 mail: cbr-na-kouta@mlit.go.jp

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所
副所長 保庭 正人 (ぼてい まさと)
事業対策官 岩田 成人 (いわた しげひと)
電話 (052)853-7320